

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	児童発達支援 Unité					公表日	8年 3月 31日	
						利用児童数	8年 3月 15日	
							回収数	13/19
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	82%	18%			法令基準を満たした環境のもと、スペースに制約がある部分については、スタッフ配置や動線を工夫しながら、個々の児童に応じた支援を行っています。	
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	92%			8%	法令基準を満たした人員配置に加え、必要に応じて基準以上の人員を配置し、支援の質を高めています。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	92%	8%			スケジュール提示や小集団・個別用デスクの活用など、視覚的な工夫を行い、児童が分かりやすく過ごせる環境づくりを心がけています。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	92%	8%			毎日の清掃で清潔な環境を維持し、活動・個別・感覚などの役割に応じて準備を行うことで、子どもたちが意欲的に活動できる空間づくりを行っています。	
適切 な支 援の 提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	100%				個別支援計画にもとづき、子どもの特性を踏まえた支援を行っています。日々の振り返りと改善を重ね、より良い支援の提供に努めています。	
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	92%			8%	現在の支援プログラムは立ち上げ時の内容を基になっています。実際の支援内容や専門的な支援の充実に合わせて、今後見直しを行う予定です。	
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	100%				子どもと保護者のニーズを客観的に分析し、日々の振り返りや専門職との意見交換を踏まえて、個別支援計画を児童発達支援管理責任者を中心にチームで丁寧に作成しています。	
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	92%	8%			ガイドラインの支援内容と5領域を踏まえ、専門職と協議しながら、個別支援計画の支援内容を児童発達支援管理責任者を中心に適切に作成しています。ご不明な点は遠慮なくご相談ください。	
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	100%				個別支援計画に基づいて支援を行い、振り返りや専門職との協議を通して計画に沿った支援の実施と改善を継続しています。	
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	92%			8%	個別の活動や集団の活動に加え、5領域を意識したプログラムを提供するため、活動内容が固定化しないよう日々工夫しながら支援を行っています。	
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	62%			38%	事業所名のとおり地域に根ざせるよう取り組みます。送迎時の保育園での自然な関わりなど、地域とのつながりを大切にしています。	
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	100%				運営規程や支援プログラム、利用者負担について、利用開始時に分かりやすく丁寧な説明を行っています。	
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	100%				児童発達支援計画（個別支援計画）は定期的に見直し、変更点を含めてその都度丁寧に説明しています。不明な点は、その都度ご相談ください。	
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	69%	8%		23%	研修会や地域の情報提供を行っています。また、言語聴覚士の個別支援では、可能な保護者には同席をお願いしています。	
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	92%	8%			日頃からHUGシステムなどで保護者と情報共有を行い、こどもの健康や発達について共通理解が持てるよう努めています。	
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	100%				日頃からHUGシステム、面談等を通して保護者と情報共有を行い、子どもの健康や発達について共通理解が持てるよう丁寧に支援しています。	
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	100%				子どもの気持ちやペースを大切にし、保護者にも寄り添いながら、共感的な支援を大切にしています。	
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	8%	15%	23%	54%	父母会やきょうだい向けイベントは未実施ですが、地域の家族向け事業の情報提供を行いながら、少しずつ家庭とのつながりを広げていきたいと考えています。	
19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	92%			8%	相談や申入れに対応できる体制を整え、電話・面談・HUGシステムを通して周知しています。相談があった際には、迅速で丁寧な対応を心がけています。		

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	100%					PECS（絵カード交換式コミュニケーションシステム）を活用し、子どものペースに合わせた関わりや視覚的な支援を行い、意思疎通がしやすいよう丁寧に支援しています。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	100%					文書、HUGシステム、ホームページ、SNS等を通じて、活動内容や行事予定などの情報を発信しています。保護者が安心して利用できるよう努めています。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	100%					個人情報の取扱いには十分に配慮し、適切な管理体制のもとで丁寧に対応できるよう取り組んでいます。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	69%				31%	事故防止・緊急時対応・防犯・感染症等の各マニュアルを法令に基づき整備し、定期的に見直し、適切に対応できる体制を整えられるよう取り組んでいます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	62%				38%	非常災害に備え、法令に基づき避難や救出などの訓練を定期的の実施し、必要な対応ができる体制を整えられるよう取り組んでいます。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	92%				8%	子どもの安全確保のための計画を法令に基づいて整備、周知しています。定期的に見直し、適切な体制となるよう取り組んでいます。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	92%				8%	事故や怪我が発生した際には、法令に基づき速やかに対応する体制を整備できるよう取り組んでいます。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	100%					今後も、子どもが安心して過ごせる環境を整え、丁寧な関わりのもとで支援を行っていきます。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	85%	18%			8%	子どもが安心して通所を楽しみにできるよう、環境づくりに配慮し、法令に基づいて支援内容を整えています。必要に応じて見直し、より良い環境の維持に努めています。
	29	事業所の支援に満足していますか。	100%					子どもに寄り添った丁寧な支援と安心できる環境づくりに取り組んでいます。この評価は職員の大きな励みとなっており、心より感謝しています。